

令和3年(2021年)3月7日(日曜日)

# 松毛川の整備に 「未来創造大賞」 GW三島が受賞

三島、沼津の市境を流れる松毛川(沼津市側は灰塚川)の環境整備を続ける三島市のNPO法人グラウンドワ

ーク(GW)三島は、中部地方の優れた地域づくりを表彰する「第



松毛川の周辺で続けている環境整備活動  
＝三島市

21回中部の未来創造大賞」最高賞の大賞に選ばれた。

GW三島は17年前から、廃棄物の不法投棄や放置竹林の拡大で荒廃した松毛川の河畔林を整備し、汚染した河川の水質浄化などに取り組んでいる。昨年には周辺の土地約3千平方メートルを買収して、永続的な管理に乗り出し、これまでに両岸の2・4キロにわたって竹林の伐採や苗木6千本の植林を行った。

GW三島によると、松毛川沿いは樹齢100年を超える古木も多く、高低さまざまな樹木には多くの野鳥が飛来しているという。川にも県が絶滅危惧種に指定するメダカなど多様な生物が生息し、渡辺豊博専務理事は「地元住民と連携した取り組みの成果。少しずつ自然がよみがえりつつある」と語る。

同大賞は、国土交通省中部地方整備局などで構成する推進協議会の主催。今年は東海地方と長野の5県から36件の応募が寄せられた。